

専門家会議提言の地域区分ごとに想定される対応について

地域区分	想定される対応
<p>①感染拡大警戒地域</p> <p>・直近1週間の新規感染者数やリンクなしの感染者数が、その前週と比較して大幅な増加が確認されているが、オーバーシュートと呼べるほどの状況には至っていない等の地域。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「3つの密」を避けるための取組をより強く徹底。 ✓ 自治体首長からの行動制限メッセージ等を発信。 <ul style="list-style-type: none"> ・期間を明確にした外出自粛要請 ・10名以上が集まる集会・イベントへの参加を避ける ・家族以外の多人数での会食などは行わない 等 ✓ 地域内の学校の一斉臨時休業も選択肢として検討。
<p>②感染確認地域</p> <p>・①でも③でもない地域</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「3つの密」を徹底的に回避する対策をしたうえで、感染拡大のリスクの低い活動については実施。 ✓ 屋内で50名以上が集まる集会・イベントへの参加は控える。 等
<p>③感染未確認地域</p> <p>・直近の1週間において、感染者が確認されていない地域。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 屋外イベントや文化・芸術施設の利用等については、適切な感染症対策を講じたうえで、感染拡大のリスクの低い活動については注意をしながら実施。 等